

所属名	事務事業名	ページ番号
協働推進課	まちづくり自治基本条例推進事業	2
協働推進課	市民活動拠点運営事業	3
協働推進課	市民活動応援事業	4
協働推進課	市民活動補償制度経費	5
協働推進課	地域コミュニティ推進事業	6

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	まちづくり自治基本条例推進事業	事業期間	平成 26 ~ 年度
担当部署・係名	協働推進課 市民活動推進係	担当課長名	岡 浩章
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	29参加と協働によるまちづくり	
	基本事業	市民参加と協働の促進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民等が主体となったまちづくりをすすめるためのルールである「佐賀市まちづくり自治基本条例」の普及・啓発を行う。また、条例施行後4年を超えない期間ごとに、自治基本条例検証委員会を開催し、条例の運用状況及び規定について検証を行う。				
事業の対象者	市民等（市民、市民活動団体、事業者）、議会、行政				
令和6年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働に関する職員研修：3回（協働推進員72人、新規採用職員研修72人、勤続年数5年目の職員等41人）</li> <li>職員向け条例周知強化週間の実施：1回（7月）</li> <li>市民向け啓発講座：4回（西九州大学短期大学部120人、佐賀市役所インターンシップ大学生19人、ゆめさが大学89人、市民活動応援制度「チカラット」募集説明会15人）</li> <li>事業者向け労政だよりへの記事掲載：1回（9月）</li> </ul>				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	636	923	848	802	504
うち佐賀市の負担額	636	923	848	802	504

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
まちづくり自治基本条例を知っている市民の割合						%
R2 実績	R3 実績	R3 目標	R4 実績	R4 目標	R5 実績	R5 目標
12.5	12.5	17	10.5	19	12.6	22
						R6 目標
						25
						11.8

成果指標②						単位
市民活動（まちづくりや地域の活動等）を行っている市民の割合						%
R2 実績	R3 実績	R3 目標	R4 実績	R4 目標	R5 実績	R5 目標
27.6	27	45.5	30.5	47	28	48.5
						R6 目標
						50
						28.7

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	条例施行から10年以上が経ち、一定の市民等には浸透しているが、まだ多くの市民等には認知されていない。市民活動（まちづくりや地域の活動等）を行っている市民の割合については、横ばい状態となっており目標までは至っていない。

今後の改善策、対応策等

・自治基本条例検証委員会の検証結果を踏まえ、「まちづくりへの参加の動機づけの強化」及び「条例の周知・普及」を図るため、まちづくり活動の担い手を支援し活動の質と量が高まるような支援を引き続き行い、活動している人や活動そのものを通じて、市民のまちづくり活動に対する関心や参加意欲が高まることを目指す。

・多様な広報媒体を活用しながら条例制定の背景や目指すまちづくり像も含めた周知・啓発に取り組み、市民の条例についての理解やまちづくり活動への参加の促進を図る。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市民活動拠点運営事業	事業期間	平成 23 ~ 年度
担当部署・係名	協働推進課 市民活動推進係	担当課長名	岡 浩章
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	29参加と協働によるまちづくり	
	基本事業	市民活動団体への支援	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民活動の推進を図るため、市民活動団体の活動拠点となる市民活動プラザを佐賀商工ビル内に設置し、指定管理者制度による運営を行っている。（開館：1日13時間・年間359日、指定管理者：特定非営利活動法人佐賀県CSO推進機構、指定期間：令和4年4月1日から令和9年3月31日まで）市民活動プラザの指定管理業務として、市民活動支援のための各種事業を実施している。				
事業の対象者	市民				
令和6年度主な活動実績	■市民活動プラザ利用実績 利用者数 53,408名、利用登録団体 657団体、貸ブース(活動共同スペース)貸出数 6ブース、ロッカー貸出数 71個、レターケース貸出数 92個、相談支援件数 122件、情報収集・発信件数 6,379件 ■「スポテンSAGA2024×市民活動プラザフェスタ」※令和6年度はスポーツ振興課とのコラボイベントとして開催（市民活動プラザの利用促進等のための市民活動プラザソフト事業） 実施日 令和6年11月30日（土） 来場者 2,450人				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	40,120	35,439	36,370	36,787	36,611
うち佐賀市の負担額	36,143	35,439	36,370	36,787	36,611

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
年間利用者数						人
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
40,757	63,000	51,000	58,000	62,000	53,408	
	39,673	47,295	52,170			

成果指標②						単位
市民活動（まちづくりや地域の活動等）を行っている市民の割合						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
27.6	45.5	47	48.5	50	28.7	
	27	30.5	28			

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	施設の利用者数は目標値に達していない。その背景には新型コロナウイルス感染症の蔓延以降、市民活動団体の活動形態の変化（オンライン会議の増加による直接参集する機会の減少等）があると推測される。



今後の改善策、対応策等
・これまで市民活動プラザで開催していた「市民活動プラザフェスタ」を集客施設等で開催することで、市民活動プラザの認知度向上を図り、市民活動になじみのなかった市民や市民活動プラザを利用したことのない市民活動団体の施設への利用促進を目指す。 ・指定管理業務のソフト面(事業内容)を拡充させ、市民活動を知らなかった層も呼び込める内容とし、市報掲載等の広報を強化することで、新規の利用者獲得を図る。 ・指定管理業務の効率化を図り収益性を高めること等によって質の高いサービスを展開することで、企業も含めた新規利用者のさらなる増加を目指す。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市民活動応援事業	事業期間	平成 23 ~ 年度
担当部署・係名	協働推進課 市民活動推進係	担当課長名	岡 浩章
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	29参加と協働によるまちづくり	
	基本事業	市民活動団体への支援	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民活動団体の活動基盤の強化を図り、市民のまちづくりへの参加と実践をすすめるために、市民活動団体が行う公益的な事業に対して補助金を交付する制度である。 【ちかっと部門】補助対象経費の3分の2以内、上限10万円 ※総事業費15万円以下の事業が対象 【カット部門】補助対象経費の3分の2以内、上限30万円 ※連続して交付を受けられるのは2回まで				
事業の対象者	市民活動団体、市民				
令和6年度 主な活動実績	・交付件数：27事業（団体）（【ちかっと部門】13事業、【カット部門】14事業） ・補助金交付額：4,654,210円（【ちかっと部門】964,050円、【カット部門】3,690,160円） ・制度内容や補助対象事業をPRするためタウン誌への掲載（2回：5月、1月）				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	3,930	5,062	4,844	5,430	5,291
うち佐賀市の負担額	1,750	144	140	130	490

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
実施される事業のボランティアスタッフ数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
436	440 173	445 231	450 267	455 285		

成果指標②						単位
本制度により実施される新規団体の数（累計）						団体
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
5	8 10	11 14	14 18	17 29		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	・補助事業に係る書類作成の負担軽減、団体の相談案件から等制度への誘導、団体間の口コミなどによって、新規団体からの申請は増加傾向にある。

今後の改善策、対応策等

・チカラットの各事業について市報や市HP、無料タウン誌への掲載等の広報を充実し市民への周知を図ることで、市民活動団体の活動に対する市民の参加や関心を高める。 ・新規団体の初期の事業支援ができるような制度にするなど、現状に見合った見直しを行う。
--

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市民活動補償制度経費	事業期間	平成 19 ~ 年度
担当部署・係名	協働推進課 市民活動推進係	担当課長名	岡 浩章
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	29参加と協働によるまちづくり	
	基本事業	市民活動団体への支援	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	安心して市民活動を行うことができるように、市民活動を補償対象とする保険契約を締結し、市が保険料を全額負担することにより、保険の対象となる市民活動中の事故に対して補償を行う。				
事業の対象者	佐賀市内に活動拠点を置いた市民活動団体の活動者				
令和6年度 主な活動実績	・審査件数 28件（傷害事故：28件、損害賠償事故：0件） ・支払件数 18件（傷害事故：18件、損害賠償事故：0件） ・保険会社から市民に支払われた保険金総額 513,000円 ※令和7年7月23日時点				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	5,306	4,497	3,616	2,982	2,490
うち佐賀市の負担額	5,306	4,497	3,616	2,982	2,490

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
支払件数						件
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
16	21	21	21	21	18	
	19	35	21			

成果指標②						単位
市民活動（まちづくりや地域の活動等）を行っている市民の割合						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
27.6	45.5	47	48.5	50	28.7	
	27	30.5	28			

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	・発生した事故としては自治会の清掃活動におけるものが大半を占めている。 ・事故内容としては、草刈機による事故が多かった時期もあったが、注意喚起後は事故は減少している。近年では、法面での転倒による事故が多くなってきている。

今後の改善策、対応策等

・事故件数の大半を占める自治会の清掃活動について事故内容や発生状況を分析し、特に多い怪我や事故について関係各課と連携しながら自治会に対して事故防止の注意喚起していく。 ・市民活動中の万一の事故に対する安心の確保は活動を促進させるための大きな支援の一つであるため、引き続き、市報掲載による市民への周知や自治会協議会への説明を通じた単位自治会長への周知を行い、制度の浸透を図る。
--

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	地域コミュニティ推進事業	事業期間	平成 22 ~ 年度
担当部署・係名	協働推進課 地域コミュニティ室	担当課長名	岡 浩章
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	29参加と協働によるまちづくり	
	基本事業	地域コミュニティ活動の推進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	住民ニーズの多様化により、地域が抱える課題は複雑化しているため、公平性・平等性に基づく画一的な行政サービスでは全てのニーズや課題に的確に対応していくことが困難になっている。このため、住民自らが地域の課題に向き合い、行政と一体となって解決する仕組みを構築することにより、住民自身の手によるまちづくりを進めるとともに、住民の自治意識の醸成を図る。				
事業の対象者	市民				
令和6年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり協議会（以下「まち協」という。）の運営支援：32校区</li> <li>・まち協の設立に向けた支援：1校区（三瀬村まち協は、令和7年2月22日に設立）</li> <li>・コミュニティサイト「つながるさがし」の運営等による広報活動</li> <li>・多様な団体が自身の役割や認識を深め、協働の可能性を見出し実践につなげる「地域づくり交流会」の開催</li> <li>・まち協の活動のお悩みに対し、解決の一助となる「まちづくり協議会スキルアップ講座」の開催 など</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	52,046	57,706	54,616	59,173	58,916
うち佐賀市の負担額	52,046	55,406	54,616	56,673	53,888

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
地域コミュニティ組織（まち協）の設立数						校区（地区）
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
30	31	32	32	32	31	32
	31	31	31	32		

成果指標②						単位
実践校区（地区）での活動件数						件
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
401	434	512	576	640	506	628
	506	628	716	742		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まち協未設立校区に対し、設立の支援を行った。</li> <li>・地域づくり交流会で企業等他団体とまち協との「つながり」の支援を行った。</li> <li>・まち協の活動に対し、運営の支援、事例の紹介及び活動の周知を行った。</li> <li>・市内のまち協の成功事例を紹介し「つながり」ことで、地域の課題解決に向けた新たな事業をまち協が企画し実践されたため、活動件数は目標値より増加傾向にある。</li> </ul>

今後の改善策、対応策等

・まち協の課題解決に向けた活動が継続できるよう、まち協と市民活動団体・企業・大学等との「つながり」や市内の先進的なまち協の活動を紹介し、引き続き支援を行う。